活 動 報 告

令和元年度（2019年度）第10期定期総会報告

- 日時 12月19日（木）13：30～16：00
- 場所 新所沢公民館 学習室6号
- 出席 会員27名
- 記録 小川雅愛

本年度は会創設10年目の区切りの年度であった。年度初めに計画した活動は特に屋外活動が天候に恵まれたこともあって、総会までの21回の活動・行事をすべてやりきったというのが本年の一番満足できる点であった。

10年前に定めた会則に則り、本日、年末恒例の定期総会を全会員の約6割の出席者を得て実施したことを報告いたします。

総会で報告した新会員8名、退会3名の動きがあり、総会員数45名までに増加し、また気持ちを新たに11年度のスタートを切ることになる。ちょうど、ところざわ倶楽部の10周年記念を行った2年後に追っかけて進む形となる。

■令和元年議題――実績と評価について

○各活動の担当者が従来、特定な人に集中しがちで、その方に頼ってしまう傾向が強かった。会の活動や学びの趣旨からいっても多くの方が活動の主体者となり、リーダーシップを発揮していただくことが望ましい。こうしたことから1昨年、できるだけ多くの方に担当になっていただきたいということから、全員を5つのグループに分け、そのグループ内で担当者を偏りのないように決め、活動を担うようにした。

グループに分けたことの副次効果で、多すぎると知り合いになりきらないところであるが、新たな交友関係を築くなどもでている。とくに新入会の折はなかなかなじめないものであるが、こうして先に入った人との交流が生まれ良かったと思っている。

○会の実績報告でもグループ制は殆どの方が是認され、続けるべきと後押し頂けている。

○会の活動は22回を少ない年会費でやりくりするのは厳しいが、これまでは順調な収支で推移している。総会では各グループ代表者のコメントを添えた活動実績・予算実績ともども承認された。

■令和2年度議題について

○代表・副代表は10月、11月の2度の幹事会で内定済み、総会で承認をえる。

年齢ではなく、市民大学修了年次、入会年次により年々若返りを図り交代する方針。

○幹事は留任 5 名 新任 3 名の予定であったが、事情により新任は 2 名、計 7 名が担当することが承認された。会計監査は交替。幹事退任 2 名。以上により結果的に、来期は幹事 1 名減の 7 名となった。ところざわ倶楽部理事は留任となったが、次は新入会の方に交代できるように申し送った。

長らく 20 期までの会員が会員の 8、9 割を占める状態であった。しかしここ 2、3 年で 21 期以降の市民大学修了及び他のサークル等からの入会者が増え、全体の 4 割以上を占めるようになり心強い。

○議事 10 年記念誌作成

費用等の関係でほぼ会員宛てに限定にした 10 年記念誌（小冊子）を発行することが、総会参加者の賛成多数で決定した。内容はホームページに掲載をしていなかった初期 2 年間の活動とそれ以降のホームページに掲載後の活動約 190 回をコンパクトに記載したカラー版とした。編集・作成費のため、会員一人当たり 500 円を特別徴収する。予算も特別会計予算を組み、一般年度会計からも若干の作成費を支出することにした。10 年を一区切りとして温故知新で臨むこと、歴史をたのしむ会グループとして過去の記録を残すことも大切。

○令和 2 年（2020 年）活動計画案

昨年との違いでは 7 月を 1 回減らし、合計年間 21 回の活動案で承認された。活動計画を作成するにあたっては 9 月以降希望アンケートを集め、それを事前に幹事会で検討した有力案を審議したので、約 1 時間の討議で 21 回分の活動計画を提案し、了承された。同時にグループの組み換え案による各活動の担当グループも審議し同時、並行でほぼ決定した。可能な限り、審議した活動計画案で実施するが、最終的には 2、3 月にさらに細かく担当者まで決めて決定する方針。

なお、会則の入会資格、会計年度の 2 件について会則の円滑な運用の為、会則の細則を決め条文化した。

○2020 年度 第 11 期予算案審議

予算項目は前年とほぼ同じ、収支も基本は変わらない。但し、記念誌発行による特別会計に組み入れる分だけ、次期の繰り越し予定が減少する。以上の修正案で承認された。

■1 年間の締め 納会・懇親忘年会実施 17 名 16；30～19；00

ところざわ倶楽部顧問で常々指導をお願いしている渡辺先生にお越しいただいて、今年の締めを珍しく中華料理 一餃子の満洲（新所沢が本店）一で実施した。年度途中からの会員や新会員 3 名が加わり、新旧の懇親も図れた。先生には記念誌巻頭言のご執筆をお願いした。古代史から令和の話題まで、親しく先生を囲んで語り合う懇親の一時であった。

以上で本年度のすべての活動報告を終えます。